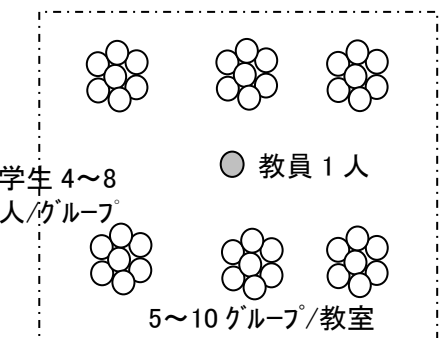


沖縄工業高等専門学校におけるPBL形式授業の狙いと実施方法

授業方式の名称	授業の狙い(期待効果)	教員配置と授業の形態の例	授業の進め方の例	講義と課題の内容, 関係	備考
<p>PBL1 (Process-based Learning)</p>	<p>PBL1の狙い ①基礎知識の有機的理解, 応用力の育成</p> <p>PBL1~3の共通の狙い ①授業への主体的参加 ②コミュニケーション能力向上 ③自己学習能力の獲得 ④チームワーク能力</p>	<p>1教室</p>  <p>学生 4~8人/グループ ● 教員 1人 5~10グループ/教室</p>	 <p>このパターンの繰り返し</p>	<p>・講義内容: 課題を解くための必要な知識を講義する。</p> <p>・課題: 講義で学んだ知識を確認, 基礎応用するための演習問題, 小実験に関する考察など</p>	<p>●他の授業の進め方例: テーマによっては毎授業で, 前半に講義, 後半にPBL1形式の授業を行う。</p> <p>●適用授業の例: PBL2, 3以外の授業科目(英語, 数学, 理論主体の専門科目など)</p>
<p>PBL2 (Problem-based Learning)</p>	<p>PBL2の狙い ①問題解決能力の育成 ②幅広い統合化能力の育成 + PBL1の狙い</p>	<p>教室: 基本的には1グループ/教室, 教員: 基本的には1人以上/グループ</p>  <p>● 教員 ● 学生グループ ● 統括教員</p>	 <p>2~3回繰り返し</p>	<p>・講義内容: 学生が自己学習を開始するための必要最小限の知識を講義する。</p> <p>・課題: 解決のためには講義範囲外の知識も自己学習・考察する必要がある高度なテーマ。</p>	<p>●適用授業の例: 沖縄高専セミナー, 各学科の学生実験, 実習など。テーマによっては卒業研究・創造研究もPBL2で実施。</p>
<p>PBL3 (Project-based Learning)</p>	<p>PBL3の狙い ①創造性の育成 + PBL2の狙い</p>	<p>教室: 基本的には1グループ/教室, 教員: 基本的には1人以上/グループ</p>  <p>● 教員 ● 学生グループ ● 統括教員</p>	 <p>1~2月毎に繰り返し</p> <p>全体の実施期間: 0.3~1年</p>	<p>・講義内容: 学生が自己学習を開始するための必要最小限の知識を講義する。</p> <p>・課題: 解決のためには講義範囲外の知識も自己学習・考察する必要がある, 解決方法や答えが未知な実社会的で有用なテーマ。</p>	<p>●適用授業の例: 創造演習, 産業創造セミナー, 卒業研究, 創造研究など。</p>